

5 県立高校の魅力と特色づくりの推進

【基本的な考え方】

県立高校改革推進計画の検証や、新しい学習指導要領の実施など今後の高校教育に求められるものを踏まえ、平成23年3月に公表した「これからの県立高校のあり方」に基づき、活力と魅力ある県立高校の実現をめざす。

「これからの県立高校のあり方」では、県立高校における今後の具体的な取組みの方向性として、「生徒一人ひとりに応じたきめ細かな教育支援」や「社会生活実践力の育成」、「幅広い学習ニーズに対応する多様で柔軟な教育の展開」など6つの柱を示した。

このうち、「新たな時代の要請に応える専門教育の推進」と、「多部制定時制高校の新たな設置」を重点的な取組みに位置づけ、具体化に向けた取組みを進める。

また、新たな改善制度で行う平成25年度入学者選抜の円滑な実施に向けた取組みを進める。

(1) 平成24年度の取組み

ア 新たな時代の要請に応える専門教育の推進

平成24年度は、農業分野における「農業総合科」「環境緑地科」への改編や、商業分野における「総合ビジネス科」への改編、工業分野における実践教育と理工教育の位置づけなど、平成25年度の新学習指導要領の実施に合わせた学科改編や教育課程編成の見直しに向けた取組みを進める。

また、学年制普通科高校において、福祉・芸術・国際・体育・英語など特定の専門分野をより深く学ぶことができる専門コース設置校について、一層の充実と改善を図る。

イ 多部制定時制高校の新たな設置

定時制の課程には働きながら学ぶ生徒だけでなく、多様な生徒が多く学んでいる状況や、生徒数の動向に対応するため、定時制のしゅみを活用して昼間の時間帯に学ぶことのできる多部制定時制高校を、元・港南台高校の敷地・施設を活用して平成26年度に開校することとしている。

平成24年度は、中学校関係者や地域等への周知等を行うとともに、提供する教育内容等の検討を進め、新校の概要を示す「新校設置計画」を公表するなど、円滑な開校に向けた準備を進める。

ウ 公立高校入学者選抜制度の改善について

平成23年10月に公表した「神奈川県公立高等学校入学者選抜制度改善方針」に基づき、平成25年度入学者選抜から新たな制度で選抜を実施するため、中学生や中学校等関係者への周知を行うとともに、面接に係る研修を行うなど、適正な入学者選抜の実施に向けた取組みを進める。

(2) 主な事業

[計 1,117,690千円]

項目	主な事業の内容	予算額
高校の魅力と特色づくりの推進	○ 県立高校教育力向上推進事業費 確かな学力の向上や豊かな人間性と望ましい社会性を身につける教育を推進するために、キャリア教育やシチズンシップ教育などについて、先進的、先導的な取組みを行う高校や地域の教育活動推進の拠点となる高校等を指定し、支援することにより、県立高校全体の教育力の向上を図る。	(単位:千円) 10,380
	○ 特色ある高校づくり広報費 中学生や保護者に各高校の特色ある取組みを周知するとともに、中学生が特色ある教育活動を実際に体験する「高校体験プログラム」を実施する。	2,948
	○ 職業教育推進事業費 起業家精神やマーケティングに関する技術習得等のために、空き店舗を活用して地元の特産品や専門高校の生産物を販売するチャレンジショップを地域と連携して高校生が運営する。	2,944
県立高校の設備整備等	○ 新しいタイプの高校等の設備備品整備 県立高校改革推進計画に基づき設置した新しいタイプの高校等において、単位制による教育展開や多様な選択科目の設置などに必要となる設備・備品等を計画的に整備する。	638,730
	○ 職業教育設備整備事業費 高等学校設置基準等に基づき、実験実習用、情報機器の設備、備品等の整備を行うとともに、老朽化設備の更新及び修理等を行う。	329,356
	○ 単位制高等学校運営支援システム推進費 単位制高校等において、学籍管理、出欠管理、成績管理などを行う共通のシステムを運用する。	133,332

(問い合わせ先) 教育局 教育指導部 高校教育企画課 田中 電話 045-210-8240